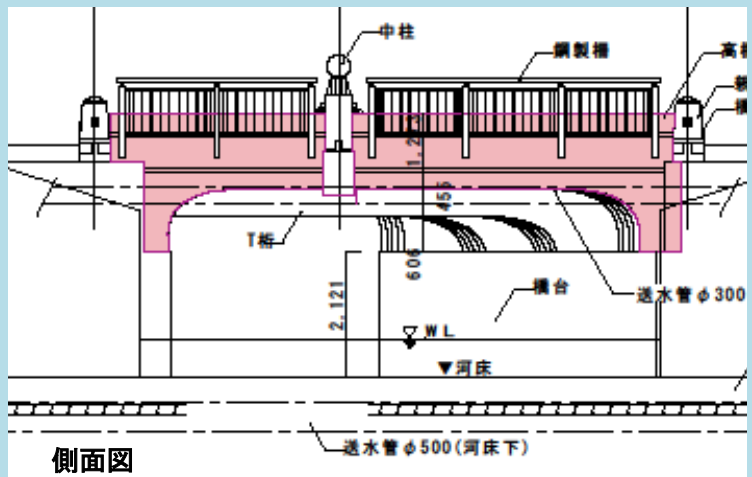


豊橋市上水道施設大江川水道橋（おおえがわすいどうきょう）：土木構造物
 1基/牛川町字向埴下22-1地先/鉄筋コンクリート造桁橋、橋長11m、幅員3.6m/昭和3年/豊橋市

大江川水道橋は、下条取水場から小鷹野浄水場を結ぶ水道道路において、川を跨ぐため設置された水道橋です。

高欄は天端が蒲鋒形で、中柱はゼセッション調の球状ファイニアルを、矩形断面の柱には四角形、三角形や円形からなるアール・デコ調の幾何学的な装飾が施されています。また、桁下端もアーチ状に装飾しています。

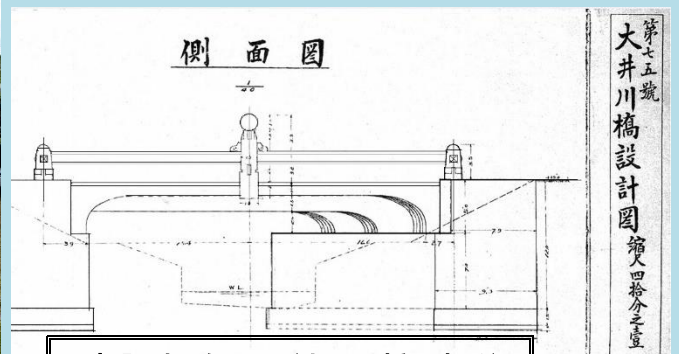
なお橋標では橋梁名を「おほえかわはし」



側面図



全景



当初設計図側面図(大井川橋とある)



桁下の様子



欄干の様子

としていますが、『豊橋市水道誌』や設計図面では「大井川橋」と記載されていました。

現在、床版下には径300mmの铸铁製の送水管が設置されていますが、これは送水量の変更に伴い後から加えられたもので、当初の送水管(径500mm)は川底を通っていました。また、平成26年(2014)には、転落防止のための鋼製柵が付けられました。



欄干の様子